

鋳工業指数のつくり方

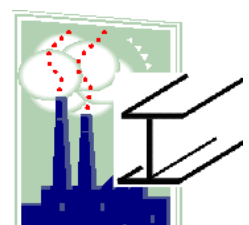
- ① 経済産業省や広島県では、毎月、工場などに『調査票』を配布し、1か月間の鋳工業製品の生産・出荷・在庫数量(金額)などを記入していただいています。
- ② 鋳工業指数を作成するシステムに、『調査票』に記入された数値を入力し、集計処理を行います。
- ③ 集計結果から統計表やグラフを作成し、分析・公表を行います。

① 数値の調査

統計調査へのご理解とご協力、ありがとうございます。

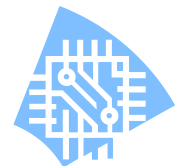


『調査票 (〇年3月分)』
 [生産数量] 自動車 120 台
 [出荷数量] 自動車 110 台
 [在庫数量] 自動車 130 台



『調査票 (〇年3月分)』
 [生産数量] 鉄鋼 400 トン
 [出荷数量] 鉄鋼 390 トン
 [在庫数量] 鉄鋼 260 トン

(注1)



『調査票 (〇年3月分)』
 [生産金額] 半導体 400 万円
 [出荷金額] 半導体 390 万円

② システムで集計処理



(注2)

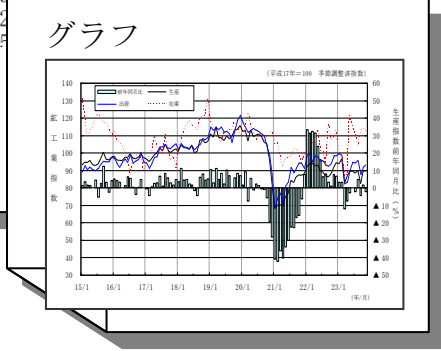
③ 統計表の作成と分析

統計表

年・期・月	鋳工業	製造工業	鉄鋼業	電子部品・デバイス工業	輸送機械工業
ウェイト	10000.0	9997.8	2230.6	917.7	1485.3
原指数					
平成22年	90.7	90.7	105.0	83.3	115.1
平成23年	88.8	88.8	101.3	68.1	106.8
前年比(%)	▲2.1	▲2.1	▲3.5	▲18.2	▲7.2
季節調整済指数					
平成23年12月	91.0	91.0	93.7	59.2	114.7
平成24年1月	90.2	90.2	100.6	62.5	108.5
前月比(%)	▲0.9	▲0.9	7.4	5.4	▲6.2

(注3)

HPや冊子で公表



(注1) 広島県では、『生産動態統計調査(経産省)』、『造船造機統計調査(国土交通省)』、『薬事工業生産動態統計調査(厚生労働省)』、『広島県鋳工業生産動態統計調査』などの調査により、『自動車』・『鋼半製品』・『集積回路』など、令和2年基準では、生産で230品目、出荷で230品目、在庫で146品目について数量(金額)を調査しています。

(注2) 広島県では、『生産指数』、『出荷指数』、『在庫指数』の3種類を作成。又、3つの鋳工業指数それぞれに、『原指数』、『季節調整済指数』を作成しています。

(注3) 鋳工業指数は、基準年(現在は令和2年)における各品目の生産等の数量(金額)の月平均数値を100として、毎月、比例計算によりそれぞれの実数値を指数に加工し、総合及び業指数として公表しています。